

私たちはボランティア精神のもと
「市民後見人」として、地域社会に貢献することを目指します。

会報/市民後見人の会 No. 184

2023年3月26日発行 通巻No.194号
創刊2007年2月27日

発行/特定非営利活動法人 市民後見人の会

〒140-0014 東京都品川区大井1-15-1 品川成年後見センター分室3階

TEL: 080-3912-3259 (通話専用 月～金曜日の10時～15時の間対応します。)

TEL&FAX: 03-6303-8265

MAIL: npokouken@gmail.com HP: <http://www.shiminkoukenninnokai.jp>

◆情報交換会◆

理事・後見部会長 斉藤裕二

後見部会主催の情報交換会を開催しました。

日時: 3月18日(土曜) 13:00～15:30

場所: 中小企業センター 2F 講義室

出席者数: 19名

会議は後見部会長および高原理事長の挨拶で始まりましたが、まず定例の各案件の現況報告が、担当者からありました。老衰が進行し、注意が怠れない状態の案件、軽い脳梗塞で入院後、血圧の急低下でICU入りとなっている案件、また歩行困難で経費老人ホームからの転所を要請されている案件等、それぞれの課題が報告されました。

その後品川区の特別養護老人ホームに入居する場合の手続き、入居判定の内容、どんな施設があるのか、区外協力施設の内容も含め、資料を使って情報の共有を行いました。今後の参考とすべく、過去に品川区で特養に入居できた案件について、担当者からその経緯と何がポイントと考えられるかなどを報告いただきました。最後に、改定された報酬助成制度、事務所に設置の小ロッカーの使用ルール、改定後の後見活動者謝金内容等につき事務連絡がありました。新しいメンバーの参加もあり、有益な情報交換会となりました。



◆2022 年度 2 月度理事会議事録◆

1. 開催日時 2023 年 2 月 20 日（月）15 時 00 分～17 時 30 分
2. 開催場所 品川区社会福祉協議会ボランティア活動室 1003 号室
3. 出席理事 齊藤裕二、杉谷徹夫、杉山麻里子、高原三平、馬庭俊一郎各理事

〈審議事項〉

- ①14、38、48 号後見担当者について決議した。
- ②「B—13 後見活動謝金細則」改正について決議した。
- ③15 周年記念誌編集委員の謝金について決議した。

〈協議事項〉

- ①15 周年記念誌出版について協議した。
- ②2023 年度事業計画・予算について協議した。
- ③任意後見 1 号事務について協議した。

〈連絡・報告事項〉

- ①会員動向（退会者）について報告があった。（高原）
- ②市民後見人養成講座について報告があった。（杉谷）
- ③監督人と後見担当との顔合わせ会について報告があった。（齊藤）
- ④第 40 回月曜カフェについて報告があった。（馬庭）
- ⑤品川区社会教育団体登録証更新について報告があった。（高原）
- ⑥55 号申立案件について報告があった。（齊藤）

〈今後の予定〉

- ・しながわ地域活動展 2 月 25 日（土）10 時～15 時
- ・市民後見人養成講座 3 月 4、5、12、19、21 日
- ・第 1 回 15 周年記念編集委員会 3 月 6 日（月）15 時
- ・部会長連絡会 3 月 13 日（月）10 時
- ・情報交換会 3 月 18 日（土）13 時 30 分
- ・理事会 3 月 20 日（月）15 時
- ・第 40 回月曜カフェ 3 月 27 日（月）18 時 30 分

（記録 馬庭俊一郎）

◆エフエム品川◆

去る 2 月 22 日午前 11 時からの、「エフエムしながわ」の人と人、地域と人を繋ぐ「つながるわ！ともまちインフォメーション」に高原理事長が出演しました。成年後見制度のこと、品川区における市民後見人のこと、そして本会の活動についてお話ししました。12～3 分の放送でしたが反響もまずまずで、思わぬ人からも「聞いたよっ！」と激励の連絡をいただいたそうです。



第 5 回 WBC で日本代表野球チームが優勝しました。個々人の活躍はもちろんですが、チーム一丸となつてのチームワークの良さが印象に残りました。本会もチームワークを大事にして進んで行ければと思います。寒暖差が厳しい季節です。会員の皆様のご健康をお祈りします。（編集 金城 清）